

ヨハクノイエ

夫婦と子供の3人が暮らす小さな家。
アトリエを併設した住まいである。

奥様は紙物のデザインをする作家であり、製作活動を行う場となるこの家で1日の大半を過ごす。職住を完全に分離することなく日常生活を送りながらも作品作りには没頭することができる暮らしができないかと考えた。

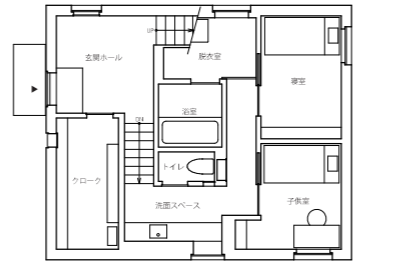
敷地は札幌市中央区円山西町の傾斜地にある緑豊かな住宅街にあり、東側に札幌の街や円山を望むことができる。この眺望を生かすため隣地の隙間を読み取り開口部の位置を決めた。この開口部から差し込む朝日は北面の大きな壁に当たり季節や天候の変化を映し出す。

平面は間口6.4m、奥行7.8mの小さな矩形である。前面道路のレベルを玄関のある中間階とし、半階下がる個室と水廻り、半階上がるとLDK、さらに数段上がった位置にアトリエを配することで、個室とアトリエの適度な距離感を保っている。螺旋状の動線には絶えず光が廻り込み様々な表情を見せる。

2階は外周部以外に柱は無く、寄棟屋根によりフロア全体が包み込むように覆われている。建物の中心に据えられたアトリエは壁に反射した朝日の光が登る神秘的な空間となる。

季節によって、日によって、時間によって変化する光を映す「ヨハクノ余白」のある家になったのではないかなと思う。

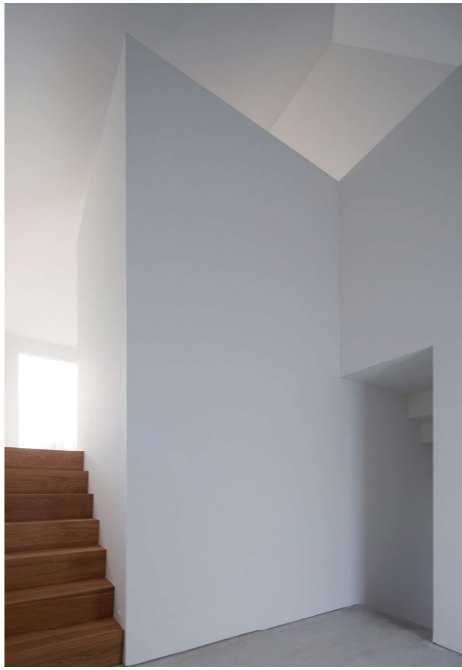
用途地域	第一種低層住居専用地域	設計	小坂裕幸建築設計事務所
敷地面積	210.10㎡	構造設計	CSA(同)一級建築士事務所
建築面積	49.70㎡	施工	株式会社 福島工務店
延床面積	91.09㎡	写真	カワジリリウイチ
構造	木造在来工法 地上2階建		
設計期間	2015年7月～2017年3月		
施工期間	2017年4月～2017年8月		



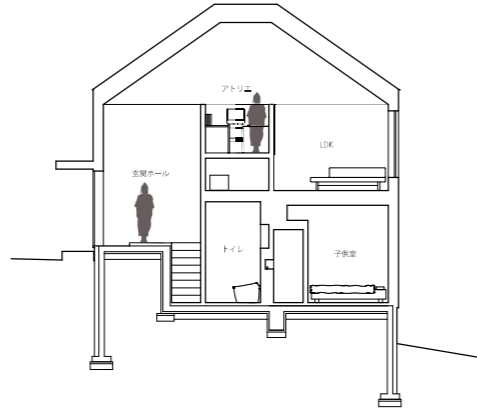
1F PLAN



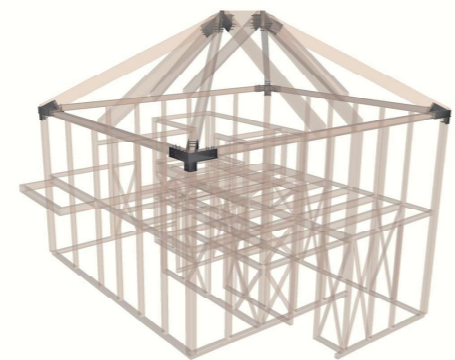
2F PLAN



SITE MAP



SECTION



STRUCTURE MODEL

小室組みの接合部は数製の合物を製作

